

# 西部地域

めざすべき姿

地域資源と水・みどりを活用した芸術のまち



ものづくりの殿堂といえる  
美術工芸短大とアトリエももさだ

自然が豊富で、歴史や文化とも深い関わりのある西部地域。新屋を中心に個性あふれるまちづくりが目標です。

新屋駅前周辺においては、駐車場、イベント広場、歩行者空間、商業施設などの整備をすすめます。表町も、酒やわき水といった地域資源をいかし、個性のある商店街に育てます。  
都心部と西部地域を結び、国道7号秋田南バイパスの早期完成をすすめます。  
地域に開放された美術工芸短大のアトリエや工房を活用して、個性と魅力あふれるまちづくりを推進します。  
大森山公園と浜田森林総合公園に、新たに新屋海浜公園を含めたみどりのネットワークをつくりまします。  
秋田空港跡地や大規模製紙工場跡地を、西部地域の産業の発展、地域の活性化に役立てます。

# 南部地域

めざすべき姿

質の高い生活拠点とみどり豊かな環境の暮らしやすいまち



御所野から御野場方面をのぞむ。新しい住宅が増えています

最も人口増加が著しい地域。秋田新都市を中心に、商業・福祉施設の整備がすすめられています。

秋田新都市の商業・娯楽施設、秋田テルサなどの公共施設、御所野総合公園などを一体的にとらえ、南部の地域拠点として、中心性を高めます。  
牛島・仁井田地区の都市基盤を整備し、日常生活にかかわるサービス機能を充実させることで、便利で暮らしやすいまちづくりを推進します。  
日本海東北自動車道の整備を促進し、日本海沿岸諸都市との交流を活発にします。  
南部中央線など、各地域との結びつきを強める道路ネットワークの形成をはかりまします。  
雄物川河川緑地など水辺の空間を確保し、丘陵や優良な農地の保全など、自然の保全・活用をはかりまします。

# 北部地域

めざすべき姿

港の産業・文化を大切にし海の玄関口を中心とした伝統が息づくまち



定期フェリーで人や物の交流もさかんに

古くから港町として栄えた地域。文化資源も多く、貿易港、フェリー港、市民港の役割を担う秋田港を核に発展しています。

コンテナ船、フェリーの定期就航でにぎわいを見せる秋田港。周辺の道路を整備し、物流の拠点として整備をすすめます。  
セリオン周辺に市民が集う空間をつくり、さらに土崎本町地区の商業地との連携を強化します。  
県立小泉瀉公園や高清水公園、市街地の河川などの整備、保全をはかりまします。  
秋田県立大学と地域との結びつきを強め、新たな拠点の形成や地域の活性化をはかりまします。  
臨海部の工業機能の一層の整備・充実に促進します。  
臨海工業地帯から高速道路へのアクセスが便利になるように、大浜上新城線などの道路整備をすすめます。